

1991年7月23日

**ホンダ・アスコットをマイナーモデルチェンジ、  
外観をリファイン、安全装備を一層充実し発売。**

本田技研工業(株)は、高質なつくりと、快適な乗り心地で高い評価を得ているラグジュアリーセダン「アスコット」をマイナーモデルチェンジ。外観をリファインし、また安全装備をより充実させて、7月25日より全国のプリモ店から発売する。

このアスコットは

- リアコンビネーションランプ、リアガーニッシュ、フロントグリルなどを一新。より引きしまったエクステリアデザインとした。
- 運転席用SRSエアバッグシステム、トラクション・コントロールシステム(TCS)、ビスカス・カップリング式L.S.D.(リミテッド・スリップ・デフ)の装着車を設定。ハイマウント・ストップランプ、サイド・ドアビームを標準装備。

さらに数々の情報検索機能を付加したホンダ独自の完全自立式慣性航法のナビゲーションシステムも装着車を設定するなど一層充実した装備内容とした。

また、2.0Siには新複合フットワークTCV(TCS+ビスカス・カップリング式L.S.D.+4WS+ABS)を搭載したモデルを新設定。「走る」「曲る」「止る」の基本性能を高水準で実現している。



アスコット 2.0Si

●販売計画台数(国内・月間)

2,000台

●その他の主な変更点

- 2.0FBT-i、2.0FBX-iには吸・排気系のチューニングにより最高出力135PS(+5 PS)、最大トルク18.5kgm(+0.4kgm)とパワーアップを実現した、2.0ℓ SOHC PGM-FIエンジンを搭載。
- 後方からの視認性を高めるハイマウント・ストップランプ (2.0FBT-iはリアスポイラー内蔵型LEDタイプ) を標準装備。
- フルオートエアコン (FBはマニュアルエアコン) を標準装備。
- シートベルト締め忘れ警告ブザー・警告灯を標準装備。
- プリントアンテナの採用。
- スポーティな走りを支える195/60 R15 86H タイヤの採用(2.0Si)。

尚ボディカラーは、新色のファントムグレー・パール、ローズウッドブラウン・メタリックをはじめ、フロストホワイト、ピューターグレー・メタリック、ジュネーブグリーン・パール、グラナダブラック・パールをタイプに応じて設定。内装色は、グレー、レッド、ブラックの3色を設定した。

●希望小売価格 (消費税含まず)

単位：千円

エンジン	タイプ	東京	名古屋	大阪	福岡	仙台	札幌	沖縄	
1.8ℓ SOHC 16-VALVE +PGM-CARB	FB	1,598	1,602	1,606	1,625	1,617	1,642	1,678	
	FBX	1,824	1,828	1,832	1,851	1,843	1,868	1,904	
2.0ℓ SOHC 16-VALVE +PGM-FI	2.0FBT-i (AT)	1,988	1,992	1,996	2,015	2,007	2,032	2,068	
	2.0FBX-i (AT)	2,067	2,071	2,075	2,094	2,086	2,111	2,147	
2.0ℓ DOHC 16- VALVE+PGM-FI	2.0Si	2,162	2,166	2,170	2,189	2,181	2,206	2,242	

- (1)価格表はマニュアルミッション車 (ただし、2.0FBT-i、2.0FBX-iは、オートマチック車)。
- (2)7ポジション4速オートマチック車は、1.8ℓ車に86千円高、7ポジション4速電子制御オートマチック車は、2.0Siに95千円高で設定。  
(2.0FBT-i、2.0FBX-iは7ポジション4速電子制御オートマチックのみの設定。)
- (3)運転席用SRSエアバッグシステムは80千円高で全タイプに装着車を設定。
- (4)TCV(TCS+ビスカス・カップリング式L,S,D.+4WS+ABS)は2.0Si車に323千円高で装着車を設定。
- (5)3チャンネル・デジタル制御ABS(4輪アンチロックブレーキシステム)は、FBXに145千円高で、2.0Siに132千円高で装着車を設定。
- (6)TCSは、2.0Siにビスカス・カップリング式L,S,D.、ABSとセットで238千円高で装着車を設定。
- (7)ビスカス・カップリング式L,S,D.は2.0FBT-iと2.0FBX-iにABSとセットで185千円高で装着車を設定。
- (8)4WS(舵角応動タイプ・ホンダ4輪操舵システム)は2.0ℓ車に85千円高で装着車を設定。
- (9)ナビゲーションシステムは2.0Siに550千円高で装着車を設定。
- (10)薄型電動スモークドガラス・サンルーフは2.0ℓ車に90千円高で装着車を設定